



# シルバーだより

No. 314  
平成28年9月1日  
荒川シルバー大学  
荒川区荒川3-49-1  
理事長 岡田芳子  
TEL 3801-5740  
FAX 3801-5691

## — 夏の思い出・三題 —

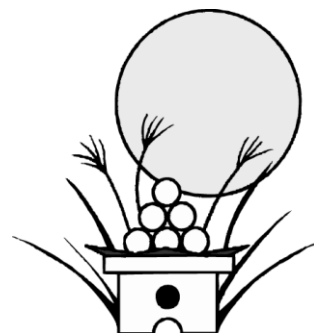
理事長 岡田 芳子

暑い夏を乗り越えましたが、まだまだ残暑厳しく体調を崩さないようゆったり生活致しましょう。この夏私が体験したこと三題を紹介させていただきます。

### その1・小さな旅

日常の生活からちょっと離れました。友人に誘われ、水と緑を求めて小さな旅をしました。コンコンと湧き出ずる水を眺めていますと心が洗われると同時に遠い昔を思い出しました。富士山の麓に疎開した子どもの頃、湧き水が生活のすべてに使われていました。この水は、溶岩や藻などにより浄化されているのでした。

そして、緑の木々の足元にはエーデルワイス・ふうろうそう・ホタル袋・キンポウゲ等々豊かな自然に触れられたことは何よりの心の栄養でした。旅に出なくても、歩き慣れたお買い物時に別の道を歩いてみますと思わぬ発見があるかもしれません。



### その2・体験「器楽教室」

8月1日、4日、8日に思い思いの楽器をもちより器楽教室を行いました。鍵盤ハーモニカ・リコーダー・ギター・フルート・ハーモニカ・オカリナ・ウクレレ等々、「エーデルワイス」を完成させました。他にも、鉄腕アトムや少年時代を練習しました。さらに、365日の紙飛行機・長崎の鐘・森の水車等歌声を響かせました。24名の参加者は心をつにして奏でることの喜びを感じた三日間でした。

### その3・花火そして夏祭り

私は花火が大好きです。少し前までは現地まで花火大会を見に行きました。最近では帰りのことを考えるとテレビ視聴が一番となってしまいました。花火は風上から見るときれいに見えます。煙が流されるからです。花火ははかなさを感じながらもなんてきれいだろうと思うのです。

また、夏祭りも楽しみの一つです。区内のそれぞれの町会で盆おどりに縁日、子どもや大人、暑さはどこへやら笑顔いっぱいです。

皆さんはどんな夏でしたか。

9月もまだまだ暑い日が続くことでしょう。暑さに負けず友と共に学びを楽しみましょう。

6月9日、雨天の予報が嘘のように晴れ上がり、仲間たちの笑顔がはじけました。古河庭園での吟行には、田中京先生をはじめ20名が参加しました。

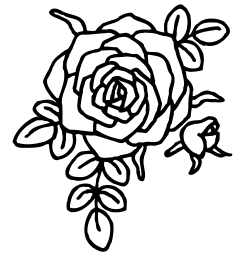
雨上がりの草いきれと共に大輪のバラの花からは甘い香りが立ち上り、雨露が花や葉の上に宝石のように転がり、木々の間に張った蜘蛛の巣もビーズをちりばめたようにきらきらと輝いていました。

庭園の隅の苔むした隠れ家のようなお茶室で、新緑に癒されながらお抹茶と干菓子を丁寧なおもてなしでいただき、至福の時を過ごすことができました。洋館の前で撮った記念写真は、皆若返って見えます。

すべてが大満足の日となりました。その時詠んだ皆さんの句をご披露いたします。

「初恋」の薔薇にどよめく人の波  
 バラの香にいにしへ想ふ館かな  
 バラの名の由来にひかれ時が過ぎ  
 園丁の季節をつなぐばら手入れ  
 「初恋」と付けられしバラほゝ染めて  
 曇天を切りひらくかに夏つばめ  
 大輪の薔薇の香立ちぬ雨上がり  
 箏曲に踊る女の梅雨晴間  
 園深く茶室静もる若葉雨  
 あずまやの檜皮にふれし若楓  
 雨上がり飛石づたひ苔青し  
 花ざくろいと乱れつつ落ちにけり  
 ばら一輪マリアカラスを名乗り立つ  
 雲間より梅雨満月の明かりかな  
 雨粒に水輪ゆずりて水馬  
 それぞれの生き方ありて七変化  
 飛び石の途切れしあたり木下闇  
 木下闇縄張めぐる猫二ひき  
 風青し銀輪の列乙女ゆく  
 奥庭の雨後の水蓮生き帰り  
 雨上がり手入れはじまる薔薇の園

幸子  
 麗子  
 信  
 恵美子  
 恒  
 智  
 芽衣  
 千里  
 朋子  
 享子  
 恭子  
 美津江  
 悦  
 スミ子  
 霜月  
 源一  
 京  
 藤子  
 かつ  
 知恵子  
 ひろし



( 俳句教室代表 佐藤 芽衣 )

— 祝 ベスト6 入賞 —

山梨県都留市ふれあい全国俳句大会において、俳句教室の大越源一さんの句が准賞に選ばれました。おめでとうございます。

ふくしまの 帰らざる日々 もがりぶえ 虎落笛 源一



今期の英語教室は木村先生の元、66名の生徒と一緒に始めました。金曜日の朝、当番の方達が用意してくれた9班の机に向かい、先生の“Good morning”の挨拶から授業が始まります。



英語の歌、絵本読み、英会話と短い2時間の中でそれぞれ勉強致します。歌は多数決で選曲をして決めますが、歌によっては棒読みしていると遅れていってしまうので、中々難しいです。絵本は先生が私達にふさわしい本を選んで下さいます。英会話はプリントでその回毎に勉強し、最後にグループ毎に実践をして終了します。

年二回外国講師の方に来て頂き、ヒアリング等の勉強も致します。耳から聞いて覚えるのも大事な事だと思います。

授業以外では、海外旅行、国内旅行、食事会と色々楽しいイベントも開催しております。仲間の交友関係を密にするいいチャンスだと思っています。

生徒一人ひとりが優しい気持ちでそれぞれの持ち味を出して協力してくれるところが大好きで、私にとって苦手な英語ですが、頑張れます。又、その個性を引き出して下さる先生がいるからこそと思い感謝です。いつまでも和やかな楽しい教室が続きますように！  
( 英語教室 市川 弘美 )

《《 輪踊り民舞教室 》》

平成22年度に教室が始まり、今年で7年目に入りました。初年度は20名位でしたが、翌年からは定員いっぱいの大人気の教室です。

毎年、初日には新生も知っている曲「東京音頭」と「炭鋤節」から始まります。7年間で習った踊りは数え切れません。曲名を聞いても『え！どんな踊りだったかしら??』と首を傾げる私たち。最近は新しい踊りも覚えが早くなりまして、先生に『すごいねー』とほめていただけますが、忘れるのも早いんです。それでも先生は優しく、にこやかに『忘れてもいいんだよ』とおっしゃってくださいます。



新しい踊りを教えていただくときには、先生がおひとりで踊って見せてくださいます。それがとても可愛く、色っぽく、ステキなんです。

高齢者が多く、膝が悪く廻るのが大変な方には、『足踏みだけでいいんだよ』、手が上がらない方には、『無理に上げなくていいよ』とおっしゃってくださいます。

シルバー大学の学芸会の他、平成26年度に5年目を記念して、荒川区高齢者クラブのイベントに出演しました。そして27年度には、『評判が良いので是非出演を』とお誘いを受け、2年連続で出演しています。

舞台に上がる目標があると練習にも熱が入ります。夏の盆踊りでは老若男女入り乱れ、大きな輪が二重三重にできてとても壮大です。着物の着付けも覚えられます。とても楽しく、気が楽な教室です。学芸会で一緒に炭坑節を踊りましょう。

( 輪踊り民舞教室代表 丸田 陽子 )

## 《《 折り紙・絵本教室 》》

今年度から、「折り紙・絵本」と教室名を新たにし、生徒数も増え、総勢 22 名でスタートしました。この教室には、60 代～90 代の方が居りますが、年の差を感じさせない程、明るく、若々しく、面倒見の良い人ばかりで、家族的な雰囲気の中で楽しく学んでいます。

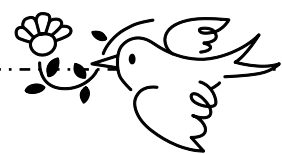
授業は、前半は折り紙、後半は石崎先生が選んで下さった絵本を読んで頂き、感想を話してくれます。今年からはプロジェクターを使って繰り返し見る事が出来るので、皆さん喜んでおります。

6 月 8 日には、荒川区老人福祉課の渡辺さんが、教室の授業風景を見に来られ、皆で菖蒲を折って葉書に仕上げ、写真を一緒に撮って頂きました。この後、米寿を迎えた香田照子さんのお誕生会を開き、お祝いに、皆で折ったチューリップを色紙に仕上げ、プレゼントしました。



これからは学園祭に向けて作品づくりに入ります。12 月になると近所の保育園の園児を招待し、一緒に折り紙をして、出来上がった物で園児たちと遊んだり、子供たちの将来の夢を聞いたりします。園児たちは、日頃練習してきたソーラン節の踊りを披露してくれます。毎年子供たちから元気を貰えると、とても好評です。保育園でもシルバー大学のこの教室との交流会を毎年楽しみにしているようです。

いつも、石崎先生の素晴らしい企画と、読み聞かせの話術に感動しています。生徒一人ひとりの事を考えた対応に感謝しております。私としては、教室の大役を仰せつかり、色々な体験をさせて頂き、皆様のあたたかいアドバイスやご協力に感謝しております。  
( 折り紙・絵本教室代表 塩崎 美津江 )



### 投稿欄

### 《 ありがとう 》

時の流れは早いもので、シルバー大学に入りましてから 20 年、3 月の閉講式では学長賞をいただきました。感無量でございます。理事長はじめ皆様にお世話になり、またたくさんの学びの友にも恵まれアッと云う間の 20 年でございます。

思い起こせば、平成 20 年には荒川区功労賞を、平成 24 年には感謝状をいただき、身に余る光栄でした。私がこうして健全で今あるのもシルバー大学のおかげと感謝いたしております。健康に留意して、もう少しお世話になれたらと思っております。  
( 14 班 伊藤 慶子 )

《 宮澤健一さんを偲ぶ自分史教室の皆さん 》

・シルバー大学の為に何時もニコニコし、何をお願いしても気持ちよくして下さる。  
急にお亡くなりになって淋しいです。 後藤八重子

・いつまでも信じられない。たくさん思い出ありがとう。 新留弘子

・思いもよらず悲しい思いです。 中山春枝

・残照の明るみのこる窓辺に立ち 一人あの世の道を歩いているだろう友を想う。  
佐藤恒子

・まさか宮澤さんとの別れがこんなに早く来るとは、思ってもいませんでした。いつもニコニコして何をお願いしてもイヤな顔はなさらず、シルバー大学にとってなくてはならない方でした。ご冥福をお祈り申し上げます。 井口和子

・宮澤さん、自分史教室が淋しくなりました。 落合静子

・荒川シルバー大学のためになくてはならぬ人でした。 畠山英子

・ご夫妻で記念行事に着物で出席される姿が目につかびます。シルバー大学に入学して日の浅い不馴れな私と井口さんが、宮澤さんのご指導と大勢の方々のご協力のお陰で、平成 25 年に、「創立 30 周年記念誌」「秋山照子先生追悼文集」「昭和の記録」の 3 冊を纏めることが出来ました。ありがとうございます。宮澤さんの熱い意志を受け継いで頑張ります。ご冥福をお祈り致します。 高山順子

・学舎に友を残して旅立ちし みもざの<sup>はる</sup>浅春に君の声きく 榎本節子

・敬愛する友 生涯の中でなかなか出会えない。宮澤さんは私にとってそんな人だった。友と云うより兄でもあった。短い付き合いであったが忘れられない。 岩崎芳民

・頑張らない！いっぱい頑張ってきたから、辛い時は頑張れなかったもの。「頑張る」は 20 世紀に置いてきた。もう頑張らず死ぬまで生きよう。平成 25 年度の学園祭で「私のぞむ死に方」(死生観)で宮澤さんが出したものです。荒川シルバー大学のため、本当によく頑張ってくれました。貴兄の存在感を今ひしひし感じています。 高橋建司

・だれにでもやさしい宮澤さん ありがとうございます。

・宮澤さん 大変お世話になりました。 合掌

・いつもお日様の如くにこやかな宮澤さん その顔が忘れられません。

・宮澤さんのあたたかい人柄 いつも人の為につくし、渋い顔を見たことがない。笑顔しか思い浮かばない！

・平成 17 年同期で入学して何やかやとめんどろ見て頂き、又よくお話し合う事も出来幸せでした。笑顔あふれた宮澤さん 明日のためすべてのことに有難う。

・個々に寄りそい、常にその人のより良い方向にと考えて下さったこと、有難たく感謝感謝

・宮澤さん ありがとうございます。原田先生との最後の会話、私のこれからの生きる目標となりました。これからはシルバーのお仕事お手伝いします。

・宮澤様 誠実・温厚・博識の見本 皆様から尊敬の的。立派です。

・いつも笑顔で素晴らしい人でした。笑顔が忘れられません。

・天国で元気にしてらっしゃいますか？そのうち皆行きます。待っててネ。

・シルバー大学を愛し、シルバー大学を支え続けて下さった宮澤様 その熱き思いが、生徒の皆様の笑顔と幸せをもたらして下さったと、感謝しご尊敬しております。これからもどうぞ、シルバー大学を守り続けて下さいませ。自分史教室講師 野口和歌子

## 熊本地震「義援金」について

8月31日現在の募金集計金額は¥392,113です。  
引き続きご支援をお願いいたします。

## 9月の行事予定♪

| 期日                       | 合同講義                           | 出演                             |
|--------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 30日<br>(金)               | フルーツと共に楽しもう!<br>曲目：アメージンググレース他 | 木村國子様(学長)・今村智子様<br>溝口修三様・今野恵子様 |
| 会場：サンパール荒川 三階 小ホール 開演14時 |                                |                                |

### ◆◆◆学園日誌 7月・8月◆◆◆

- |   |   |
|---|---|
| 7月6日 常任委員会・役員会                          | 8月3日 常任委員会・役員会                                  |
| 7日 陶芸教室29年度日程表<br>作成(教室清掃依頼)            | 1・4・8日 器楽教室開催(3日間)<br>8日 社協 福祉団体運営助成に伴う<br>書類作成 |
| 22日 講師会(学園祭他)                           |   |
| 25日 広報委員会                               | 17日 学園祭お茶券・茶菓子券準備                               |
| 27日 社会教育団体登録申請書作                        | 22日 学園祭共催依頼書作成                                  |
| 31日 年度末交歓会会場手続き<br>(サンパール荒川 H29. 3. 17) | 学園祭区報掲載依頼原稿作成<br>23日 広報委員会<br>31日 シルバーだより314号作成 |

### ※事務局だより※

- ① 学園祭について：期日/10月21日～23日(金土日)の3日間  
会場：ムーブ町屋3階及び4階ギャラリー  
9月以降、各教室は展示作品や発表の準備等宜しくお願い致します。
- ② 研修旅行について：期日/10月26日～28日(水木金)の3日間  
行先：紅葉の蔵王！ 飯坂りんご狩りと遠刈田温泉の旅

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691  
(メールアドレス) [arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp](mailto:arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp)  
(ホームページアドレス) [arakawa-silver.com/](http://arakawa-silver.com/)



室長・田原